

みたちっ子だより

校長 中路 知恵



みつけよう夢を たすけあおう友と ちからあわせて やる気いっぱい まだまだのびる

81年目の夏

みなさん、夏休みはいかがお過ごしでしょうか。7月29日に発生した熊本地震に関して、ご家族やご親戚、お知り合いの方が被害にあわれた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。心よりお見舞い申し上げますとともに、一刻も早く、穏やかな日常が訪れることをお祈りいたします。

さて、今年の夏も昨年同様、とても暑い日々が続いております。皆様ご存じのとおり、この4月に新しい予報用語が制定されました。「酷暑日」です。

酷暑日とは、1日の最高気温が40℃以上になる日を指します。従来の「猛暑日（35℃以上）」を超える、生命に危険を及ぼすぐらいの極めて危険な暑さの日といえます。私が幼いころは、「今日は30℃を超えました」というニュースに驚いていましたが、今は、30℃が普通に感じられるようになってしまいました。

今日は、8月9日。長崎に原子爆弾が落とされ、多くの方の命が一瞬にして奪われた日です。当時の天気は快晴。午前11時現在の気温は28.8℃。（曇が多かったという記録もあるようです）現代から考えると、過ごしやすい日ではなかったかと想像しますが、爆発した瞬間の爆心地の地表温度は、3000℃から4000℃に達したといわれていますので、気温と比較するだけでも原爆の威力と恐ろしさを感じ取ることができます。

本校では、6月22日から7月17日までを平和教育月間と位置づけて、様々な取組を実施してきました。各学級で平和について考えたり、パネルを展示したり、縦割り活動として折り鶴づくりにも取り組みました。また、大学生が主体となった団体「MICHISHIRUBE」さんを招聘し、平和学習ワークショップにも取り組みました。

このように、様々な取組を通して知識や平和への思いを深め、本日の平和集会では、平和学習で学んだ内容を各学年が発表動画にとり、それらを全児童で視聴しました。

毎年同じように繰り返す平和についての学び。子どもたちの頭と心にしっかり染み込ませていきたいと思えます。

みんなにとって「いつもの一日」が、あたり前につづくために、みたちっ子は目の前の小さな平和から大切にしていきます。



『平和ってなんだろう』
くどう なおこ

へいわってなんだろう
朝「おはよう」って言えること
夜「おやすみ」って言えること
ともだちとけんかしても
「ごめんね」って仲直りできること
好きな本をよんだり
歌をうたったり
明日の約束ができること
特別なことじゃなくて
きょうも明日も
いつもの一日がつづくこと